

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第3区分
【発行日】令和5年7月12日(2023.7.12)

【国際公開番号】WO2023/013263
【出願番号】特願2023-505426(P2023-505426)
【国際特許分類】
G06Q50/12(2012.01)
【FI】
G06Q50/12

10

【手続補正書】
【提出日】令和5年1月25日(2023.1.25)
【手続補正1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】

【請求項1】

20

第1レストランにて注文した注文履歴を含むユーザの嗜好情報を、前記ユーザを特定する識別情報と対応して管理する第1サーバとネットワークを介して通信する端末機器の制御方法であって、

前記端末機器のユーザを識別するユーザID及び前記第1レストランと系列が異なる第2レストランを示す店舗IDを、前記端末機器の入力デバイスを介して受け付け、

前記店舗IDが示す前記第2レストランに関連する第2サーバから、前記第2レストランのメニュー情報を取得し、前記メニュー情報は、第1メニュー内容と、前記第2レストランによって指定された第2メニュー内容とを含み、

前記ユーザIDを、前記第1サーバに送信し、

前記第1サーバが、前記ユーザIDに関連する前記識別情報に基づいて、前記端末機器による前記嗜好情報へのアクセスが前記ユーザ本人によって許諾されていると判断した場合に、前記識別情報に対応する嗜好情報を前記第1サーバから取得し、

30

前記嗜好情報及び前記第2レストランのメニュー情報に基づき、前記端末機器において前記第1レストランでの注文履歴を含む前記嗜好情報が反映された順序にて前記第2レストランのメニュー情報に含まれる前記第1メニュー内容を配列し、

前記端末機器の表示画面内の第1表示領域に、前記順序にて配列された前記第1メニュー内容を表示し、かつ、前記表示画面内の第2表示領域に、前記第2レストランによって指定された前記第2メニュー内容を表示する、

制御方法。

【請求項2】

40

前記第2表示領域内における前記第2メニュー内容の配列が、前記第2レストランによって指定される、

請求項1に記載の制御方法。

【請求項3】

前記第1メニュー内容は、前記嗜好情報に対応した順序が第1順序である場合には前記第1順序に配列されて前記第1表示領域に表示され、かつ、前記嗜好情報に対応した順序が前記第1順序とは異なる第2順序である場合には前記第2順序に配列されて前記第1表示領域に表示され、

前記第2メニュー内容は、前記嗜好情報に対応した順序が前記第1順序または前記第2順序のいずれの場合でも同じ形態で前記第2表示領域に表示される、

50

請求項 1 に記載の制御方法。

【請求項 4】

前記第 2 レストランは、前記第 1 レストランとは異なる系列のコーヒーショップである、

請求項 1 に記載の制御方法。

【請求項 5】

前記第 2 レストランは、前記第 1 レストランとは異なる系列のハンバーガーショップである、

請求項 1 に記載の制御方法。

【請求項 6】

ネットワークを介して前記第 1 レストラン及び前記第 2 レストランに関連する情報を管理する第 3 サーバに、前記ユーザの端末機器の位置情報を出力し、

前記位置情報に基づき前記第 3 サーバから、前記位置情報が示す地点を含む地域に存在する一以上のレストランを表すレストラン情報を取得し、

前記レストラン情報に基づき前記店舗 ID の選択を受け付ける、

請求項 1 に記載の制御方法。

【請求項 7】

前記ユーザの端末機器の位置情報は、GPS システムを用いて取得される、

請求項 6 に記載の制御方法。

【請求項 8】

前記第 1 サーバから、前記ユーザによる前記第 2 レストランでの注文履歴を示す注文履歴情報を取得し、

前記ユーザによる前記第 2 レストランでの注文履歴がない場合、前記嗜好情報及び前記第 2 レストランのメニュー情報に基づき、前記嗜好情報に対応した順序にて前記第 2 レストランのメニュー情報に含まれる前記第 1 メニュー内容を配列する、

請求項 1 に記載の制御方法。

【請求項 9】

前記ユーザによる前記第 2 レストランでの注文履歴がある場合、前記第 2 レストランでの注文履歴及び前記第 2 レストランのメニュー情報に基づき、前記第 2 レストランでの注文履歴に対応した順序にて前記第 2 レストランのメニュー情報に含まれる前記第 1 メニュー内容を配列する、

請求項 8 に記載の制御方法。

【請求項 10】

前記第 1 サーバから、前記ユーザによる前記第 2 レストランでの注文履歴を示す注文履歴情報を取得し、

前記ユーザによる前記第 2 レストランでの注文履歴が所定量に満たない場合、前記嗜好情報及び前記第 2 レストランのメニュー情報に基づき、前記嗜好情報に対応した順序にて前記第 2 レストランのメニュー情報に含まれる前記第 1 メニュー内容を配列する、

請求項 1 に記載の制御方法。

【請求項 11】

前記ユーザによる前記第 2 レストランでの注文履歴が前記所定量以上である場合、前記第 2 レストランでの注文履歴及び前記第 2 レストランのメニュー情報に基づき、前記第 2 レストランでの注文履歴に対応した順序にて前記第 2 レストランのメニュー情報に含まれる前記第 1 メニュー内容を配列する、

請求項 10 に記載の制御方法。

【請求項 12】

前記第 1 サーバから、前記ユーザによる前記第 2 レストランでの注文履歴を示す注文履歴情報を取得し、

前記ユーザによる前記第 2 レストランでの直近の注文履歴が所定期間より前である場合、前記嗜好情報及び前記第 2 レストランのメニュー情報に基づき、前記嗜好情報に対応し

10

20

30

40

50

た順序にて前記第 2 レストランのメニュー情報に含まれる前記第 1 メニュー内容を配列する、

請求項 1 に記載の制御方法。

【請求項 1 3】

前記ユーザによる前記第 2 レストランでの直近の注文履歴が前記所定期間内である場合、前記第 2 レストランでの注文履歴及び前記第 2 レストランのメニュー情報に基づき、前記第 2 レストランでの注文履歴に対応した順序にて前記第 2 レストランのメニュー情報に含まれる前記第 1 メニュー内容を配列する、

請求項 1 2 に記載の制御方法。

【請求項 1 4】

前記第 1 サーバから、前記ユーザによる前記第 2 レストランでの注文履歴を示す注文履歴情報を取得し、

設定期間内の前記第 2 レストランでの注文回数が一定回数以下である場合、前記嗜好情報及び前記第 2 レストランのメニュー情報に基づき、前記嗜好情報に対応した順序にて前記メニュー情報に含まれる前記第 1 メニュー内容を配列する、

請求項 1 に記載の制御方法。

【請求項 1 5】

前記第 1 サーバにおいて、前記第 1 レストランにて注文した前記注文履歴が前記第 1 レストランを示す店舗 ID と対応付けて記憶されている、

請求項 1 に記載の制御方法。

【請求項 1 6】

請求項 1 から 1 5 のいずれか 1 項に記載の制御方法を前記端末機器のコンピュータに実行させるためのプログラム。

【請求項 1 7】

前記ユーザ ID は、前記プログラムのシリアルコードを含む、

請求項 1 6 に記載のプログラム。

【請求項 1 8】

第 1 レストランにて注文した注文履歴を含むユーザの嗜好情報を、前記ユーザを特定する識別情報と対応して管理し、前記ユーザ本人によって許諾された特定の事業者に対してのみ前記ユーザの前記嗜好情報の共有を許可する第 1 サーバと通信する第 2 サーバであって前記第 1 レストランと系列が異なる第 2 レストランと関連する第 2 サーバを含む情報管理システムにおける情報提供方法であって、
端末機器のユーザを識別するユーザ ID 及び前記第 2 レストランを示す店舗 ID を前記端末機器から取得し、

前記第 1 サーバが、前記ユーザ ID に関連する前記識別情報に基づいて、前記第 2 サーバによる前記嗜好情報へのアクセスが前記ユーザ本人によって許諾されていると判断した場合に、前記識別情報に対応する前記嗜好情報を前記第 1 サーバから取得し、

前記嗜好情報及び前記第 2 レストランのメニュー情報に基づき、前記第 2 サーバにおいて前記第 1 レストランでの注文履歴を含む前記嗜好情報が反映された順序にて前記第 2 レストランのメニュー情報に含まれる第 1 メニュー内容を配列し、前記メニュー情報は、前記第 1 メニュー内容と、前記第 2 レストランによって指定された第 2 メニュー内容とを含み、かつ、前記第 2 サーバに保持され、

前記順序にて配列された前記第 1 メニュー内容と、前記第 2 メニュー内容とを含むメニュー情報を前記端末機器に送信し、

前記端末機器の表示画面内の第 1 表示領域に、前記順序にて配列された前記第 1 メニュー内容を表示させ、かつ、前記表示画面内の第 2 表示領域に、前記第 2 レストランによって指定された前記第 2 メニュー内容を表示させる、

情報提供方法。

【請求項 1 9】

前記第 2 表示領域内における前記第 2 メニュー内容の配列が、前記第 2 レストランによ

10

20

30

40

50

って指定される、

請求項 18 に記載の情報提供方法。

【請求項 20】

前記第 1 メニュー内容は、前記嗜好情報に対応した順序が第 1 順序である場合には前記第 1 順序に配列されて前記第 1 表示領域に表示され、かつ、前記嗜好情報に対応した順序が前記第 1 順序とは異なる第 2 順序である場合には前記第 2 順序に配列されて前記第 1 表示領域に表示され、

前記第 2 メニュー内容は、前記嗜好情報に対応した順序が前記第 1 順序または前記第 2 順序のいずれの場合でも同じ形態で前記第 2 表示領域に表示される、

請求項 18 に記載の情報提供方法。

10

【請求項 21】

前記第 2 レストランは、前記第 1 レストランとは異なる系列のコーヒーショップである、

請求項 18 に記載の情報提供方法。

【請求項 22】

前記第 2 レストランは、前記第 1 レストランとは異なる系列のハンバーガーショップである、

請求項 18 に記載の情報提供方法。

【請求項 23】

前記情報管理システムにおいて、前記ユーザによる前記第 2 レストランでの注文履歴がない場合、前記嗜好情報及び前記第 2 レストランのメニュー情報に基づき、前記嗜好情報に対応した順序にて前記第 2 レストランのメニュー情報に含まれる前記第 1 メニュー内容を配列する、

20

請求項 18 に記載の情報提供方法。

【請求項 24】

前記情報管理システムにおいて、前記ユーザによる前記第 2 レストランでの注文履歴がある場合、前記第 2 レストランでの注文履歴及び前記第 2 レストランのメニュー情報に基づき、前記第 2 レストランでの注文履歴に対応した順序にて前記第 2 レストランのメニュー情報に含まれる前記第 1 メニュー内容を配列する、

請求項 23 に記載の情報提供方法。

30

【請求項 25】

前記情報管理システムにおいて、前記ユーザによる前記第 2 レストランでの注文履歴が所定量に満たない場合、前記嗜好情報及び前記第 2 レストランのメニュー情報に基づき、前記嗜好情報に対応した順序にて前記第 2 レストランのメニュー情報に含まれる前記第 1 メニュー内容を配列する、

請求項 18 に記載の情報提供方法。

【請求項 26】

前記情報管理システムにおいて、前記ユーザによる前記第 2 レストランでの注文履歴が前記所定量以上である場合、前記第 2 レストランでの注文履歴及び前記第 2 レストランのメニュー情報に基づき、前記第 2 レストランでの注文履歴に対応した順序にて前記第 2 レストランのメニュー情報に含まれる前記第 1 メニュー内容を配列する、

40

請求項 25 に記載の情報提供方法。

【請求項 27】

前記情報管理システムにて、前記ユーザによる前記第 2 レストランでの直近の注文履歴が所定期間より前である場合、前記識別情報に対応する嗜好情報及び前記第 2 レストランのメニュー情報に基づき、前記嗜好情報に対応した順序にて前記第 2 レストランのメニュー情報に含まれる前記第 1 メニュー内容を配列する、

請求項 18 に記載の情報提供方法。

【請求項 28】

前記情報管理システムにおいて、前記ユーザによる前記第 2 レストランでの直近の注文

50

履歴が前記所定期間内である場合、前記第 2 レストランでの注文履歴及び前記第 2 レストランのメニュー情報に基づき、前記第 2 レストランでの注文履歴に対応した順序にて前記第 2 レストランのメニュー情報に含まれる前記第 1 メニュー内容を配列する、

請求項 27 に記載の情報提供方法。

【請求項 29】

設定期間内の前記第 2 レストランでの注文回数が一定回数以下である場合、前記嗜好情報及び前記第 2 レストランのメニュー情報に基づき、前記嗜好情報に対応した順序にて前記メニュー情報に含まれる前記第 1 メニュー内容を配列する、

請求項 18 に記載の情報提供方法。

【請求項 30】

前記第 1 サーバにおいて、前記第 1 レストランにて注文した前記注文履歴が前記第 1 レストランを示す店舗 ID と対応付けて記憶されている、

請求項 18 に記載の情報提供方法。

【請求項 31】

前記店舗 ID は前記端末機器において選択される、

請求項 18 に記載の情報提供方法。

【請求項 32】

前記ユーザ ID は、前記端末機器のコンピュータにおいて実行されるプログラムのシリアルコードを含む、

請求項 18 に記載の情報提供方法。

10

20

30

40

50